

【講師プロフィール】

諏訪 茂樹（すわ しげき） 氏

東京女子医科大学看護学部人文社会科学系 准教授
同大学大学院看護学研究科 准教授

【専門】 コミュニケーション論、人間関係論、集団・組織論

【略歴】 1987年 法政大学大学院社会科学研究所修士課程修了
1990年 日本大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得
1999年 日本保健医療行動科学会 中川賞受賞
2013年 日本保健医療行動科学会第28回大会会長

【おもな研究・教育テーマ】 次のような研究と教育に取り組んでいます。

●声かけ（言葉かけ）

「元気を出して」「頑張って」などの励ましの言葉が、毒になる人もいれば、薬になる人もいます。

様々な声かけ（言葉かけ）の影響を、医療・福祉や教育の現場で調査し、コミュニケーション技法訓練のプログラム開発と教育実践に取り組んでいます。

●リーダーシップとマネジメント

いつまでも指導者として君臨するリーダーは、スタッフの自立を妨げます。

ティーチングとコーチングを巧みに使い分けながら、スタッフの自立を促すリーダーシップと、自立したスタッフを支援するマネジメントが、求められているのです。

最新の理論に基づき、リーダーシップ訓練のプログラムを開発し、教育実践に取り組んでいます。

●グループエンカウンター

深いレベルでのコミュニケーションの繰り返し、親密で誠実な人間関係を形成し、個人と集団に活力を与えます。

ゲーム感覚で楽しみながら、個人と集団の成長を無理なく促す構成的グループエンカウンターを目指して、プログラムの開発と実践に取り組んでいます。

【主な著書】 『集団心理ゲーム入門』 TBSブリタニカ

『介護専門職のための声かけ・応答ハンドブック』

中央法規出版

『援助者のためのコミュニケーションと人間関係 第2版』

建帛社

『対人援助とコミュニケーション 第2版』 中央法規出版

『対人援助のためのコーチング』 中央法規出版

『看護にいかすリーダーシップ 第2版』 医学書院

『コミュニケーション・トレーニング 人と組織を育てる』

経団連出版

『人間関係とコミュニケーション—体験学習型ワークブック』

建帛社 他多数

【研修等】 JICA（国際協力機構）、日本能率協会、日本経営協会、
日本看護協会、都道府県看護協会、都県社会福祉協議会、他